namcot

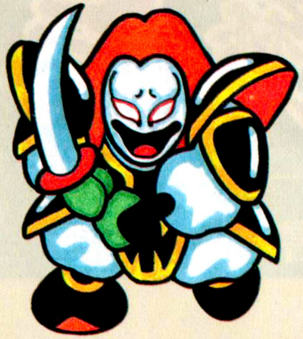
Boxoft Image To PDF Demo. Purchase from www.Boxoft.com to remove the watermark

源平討魔伝

コンピュータ ボードゲーム

取扱説明書

©1986 1988 NAMCO LTD., ALL RIGHTS RESERVED.



ごあいさつ

このたびは、ナムコット・コンピュータボードゲーム「源平討魔伝」をお求めいただきありがとうございました。プレイの前に取扱説明書をお読み頂きますと、いっそう楽しく遊ぶことが出来ます。それでは、誰も知らないもう一つの歴史の中で繰り広げられる魔界の源平合戦絵巻をこころゆくまでお楽しみください。

- ●ものがたり……2
- ●1人用
  - 1　ゲーム内容……4
  - 2　ゲーム開始……6
  - 3　ゲーム進行Ⅰ……8
  - 4　ゲーム進行Ⅱ……10
  - 5　基本操作……12
  - 6　戦闘方法……14
  - 7　重要ポイント……16
- ●多人数用
  - 1　ゲーム内容……18
  - 2　ゲーム進行……20
  - 3　戦闘方法……22
  - ※　多人数用プレイの特徴……23
- ●魔物絵巻(壱～参)……24
- ●呪文一覧表……30
- ●特殊攻撃一覧……31
- ●付属部品の説明……32
- ●使用上の注意……33

源平討魔伝

ゲームをはじめる前に

「源平討魔伝」は、コンピュータとボードゲームがひとつになったゲームです。ゲームカセットの他にゲームボードやコマ、チップなどを使い、いままでにはないまったく新しい感覚でゲームを楽しめます。また、1人用プレイと多人数用プレイ（2～4人）の二通りで遊ぶことが出来ます。1人用は、戦略を考えながら敵を倒すシミュレーション感覚のRPG、多人数用はコントローラーを駆使するボードゲーム。それぞれの遊び方をよく読んで、どちらも制覇してください。

■ものがたり

■平家復讐絵巻

ときは1192年――――。

市井では強盗、物取りなど悪行がはびこり、日照りと大雨の繰り返しで作物は枯れ果てていた。そして、人心惑い、地は荒れ果て、世はまさに乱れ、闇の中に陥れられんとしていたのである。

その闇の諸悪の根元を源頼朝という。彼はあまたの魔族を従わせ、天下を自分の手で治めようと、野望を抱いたのだった。

それを阻止せんと平家は全軍をもって戦いを挑む。しかし、魔力をふんだんに使う頼朝軍に対し、平家の力はその敵ではなかった。

平家の者たちはことごとく討ち果たされ、哀れ、壇の浦の藻屑となったのである。

しかし、この地の乱れをにがにがしく思うものがいた。天帝である。これを憂いた天帝は三途の渡守、安駄婆に命じた。

「平家の亡者より、一人、豪のものを選べよ！」

その名を平景清といった。

景清はぶれいやなる異次元の者の布施により、地獄より、甦ったのである。安駄婆は景清にいい含めた。

「よいか、景清。諸悪の王、頼朝を倒すには、魔族と戦い、諸力を蓄えていかねばならぬのじゃ。だがな、曲玉、剣、鏡の三種の神器があれば、頼朝など恐れる必要はないのじゃぞ」

景清は立った。

頼朝を倒すために、魔族を滅ぼすために。

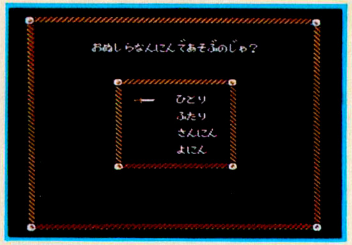
世の乱れを平定するために…。

目指すは京都、そして、鎌倉…。

2 ゲーム開始

1　1人用を選ぶ

タイトル画面のときにスタートボタンを押すと、プレイ人数の画面がでます。1人用プレイのときには「ひとり」を選んで下さい。✚ボタンで☛を動かして、Ⓐボタンで決定します。

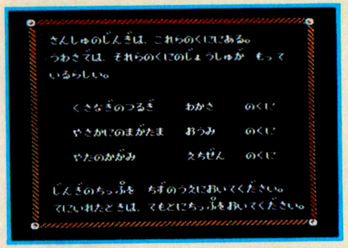


2　名前の登録

次に名前をいれます。✚ボタンでカーソルを動かして文字を選び、Ⓐボタンで入力します。入れ終わったら「おわり」を選んでⒶボタンを押して下さい。

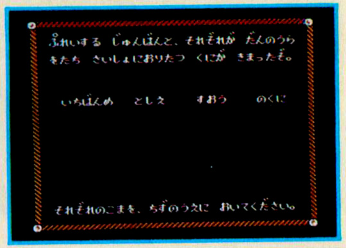
3　三種の神器の配置場所

つづいて三種の神器の説明が表示されⒶボタンを押すと、それぞれの置かれている国が表示されますので、指定された国のゲームボードの上に三種の神器チップを置いて下さい。



4　スタート地点

次にⒶボタンを押すと、プレイヤーのスタートする国がでます。ゲームボード上に景清のコマを、指定された国の上に置いて下さい。



■画面を光らせて遊ぼう！

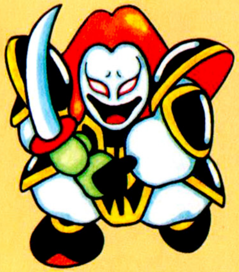
タイトル画面がでたときに、セレクトボタンを押してゲームをはじめると戦闘シーンで画面が光ります。

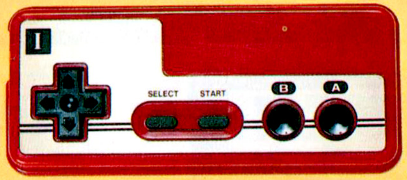
また、ゲームの途中で光る画面に変えたい場合、あるいは普通の画面に戻したい場合は、「○○の国に着いた」というメッセージが出たときに、セレクトボタンを押して切り換えることができます。

■コントローラーの使い方

1人用プレイではコントローラー[I]を使って景清を操作します。

- ✚ボタン…景清の移動、コマンドの選択。





Ⓐボタン…コマンドの決定、コマンド表示への切り換え。

Ⓑボタン…コマンドの取消。

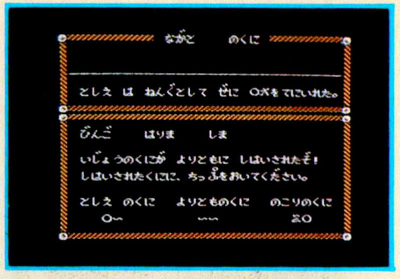
- セレクトボタン…戦闘のときに画面を光らせる場合の切り換え、「つよさ」表示中、支配国を見るときに使います。

3 ゲーム進行 I

1人用

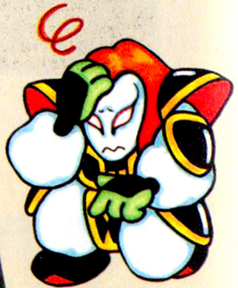
■パワーアップして頼朝を倒せ!

ゲームは景清がある国に入るところから始まり、その国を出るところまでが一区切りです。それを繰り返して進んでいきます。



1 頼朝の動き

はじめに頼朝の侵攻の様子、支配国の数が表示されます。頼朝が支配国を増やした表示があったときには、その国の上にチップを置いて下さい。



2 運勢を占う

✚ボタンで選んでⒶボタンで決めます。運勢には、大吉、中吉、小吉、末吉、凶、大凶、の六種類があり、大吉に近いほど敵に先制攻撃をかけやすい、呪文の素を貰いやすい…などの御利益があります。

■国の中でやること

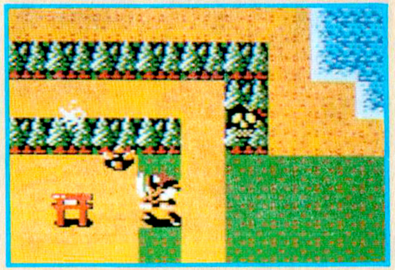
国のなかに入ったら、次の3つの目的を持ってプレイすることになります。

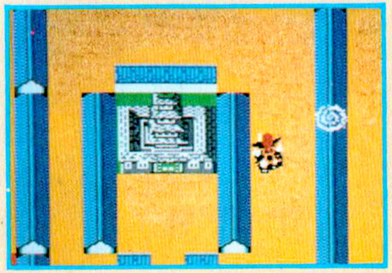
3 銭や徳をかせごう!

まず、最初にするべきことは魔物と戦って銭や徳をかせぐこと。銭は命（体力）を回復させたりその他、いろいろな用途があります。徳はレベルアップをする時に必要になります。

4 レベルをあげよう

国の中には鳥居があり、そこでは徳がたまった数だけ、剣力、妖力、防御力、機敏さの四つの力に自由に代えてくれます。魔物を数匹倒したら必ず寄るといいでしょう。それぞれ十六までレベルアップできます。





5 城を探そう!

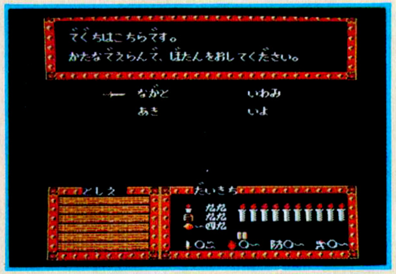
それぞれの国の城にいたる道は迷路状になっています。その国を得るためには、城にいる城主を倒さなければなりません。道標を頼りに城を目指しましょう!

4 ゲーム進行II

■城主を倒したら、次の国をめざそう！

6 城主を倒す！

レベルアップをして城を見つけたら、いよいよ城主との対決。ミカドの国や、すでに支配国としたところ等のように戦わなくてもいい国もありますが、そんな国でも一応は城主に会いましょう。城主と戦って勝ったら、画面の指示に従いチップを置きます。



7 進む国を決定する

国を出る方法としては、門から出る、大鳥居からワープする、城を使う、という場合があります。城主と戦うときも戦わないときにも城を利用するときは、その国にあるすべての出入り口から一か所を選べるので便利です。

8 1にもどる

進む国を決めると画面には景清のコマを動かすよう、指示がでます。国を移動すると再び1番の頼朝の動きが表示されます。以下、同様にプレイをつづけて下さい。

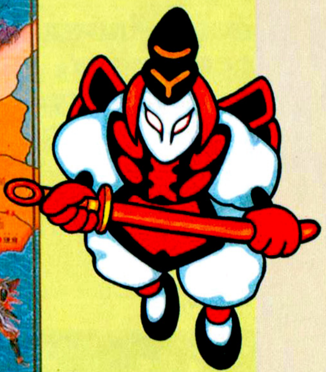
■ゲームボードの使い方

①いまいる国に自分のコマを置いて下さい。国を移動したら画面の指示に従い、自分のコマを動かします。

②カラーチップは景清、頼朝の支配国の印として使います。画面の指示に従い、色の違うチップを置きます（たとえば、景清は赤色、頼朝は黒色を使う)。

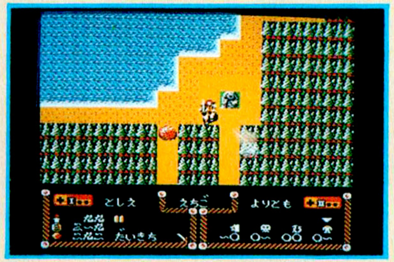
③三種の神器チップは開始時に置く場所が指定されます。プレイ中、手に入れたときには自分の持ち物として、三種の神器カードとともに手元に置いて下さい。

④ゲームボードはコマやチップを置くだけではなく、隣国への出入口や自分と頼朝の支配国の状況を見て進路を決めるという戦略的な使い方もできます。



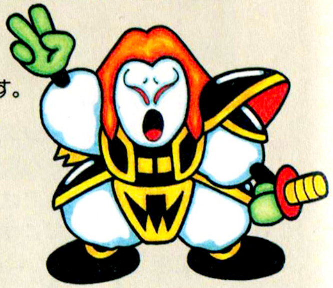
5 基本操作

■データを読んで魔物と戦おう！

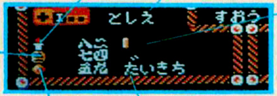


▲景清のデータ　▲魔物のデータ

国の中の様子はメイン画面で表され、景清はこの中で城を探したり、魔物と遭遇したりします。画面の下には景清のデータと魔物のデータが表示されています。



●景清のデータ



いのち 命

景清の体力を示し、ゼロになると黄泉の国に落とされます。地蔵で最高値、九九まで回復が可能です。

プレイヤー名

じゅもんのもと 呪文の素

呪文を使うときに必要。最高十までもつことができます。つづらを探して手に入れて下さい。

ぜに 銭

命の回復や大鳥居を使うときなど必要です。魔物を倒すと貰えます。

とく 徳

景清の力のもとになるもの。魔物を倒して手に入れます。

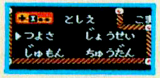
うんせい 運勢

国に入るときに引いたおみくじの結果です。

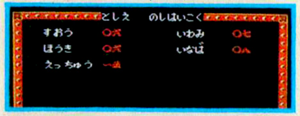
●魔物のデータ

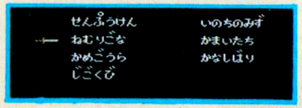
その国に出現する魔物の数が種類別に示されます。頼朝に命令を受けた魔物が魔物渦巻から出現します。

▶



▼





■コマンド

メイン画面の時にⒶボタンを押すと、景清のデータの部分に、４つのコマンドが表示されます。それぞれゲームの進行を理解するうえで、また、戦略的にもたいへん役に立つので、うまく使ってください。

●**つよさ**………景清に関する全てのデータがわかります。このとき、セレクトボタンを押すと自分の支配国と年貢数がわかります。

けんりょく 剣力……攻撃力のことです。数字が高いほど威力も大きくなります。

ようりょく 妖力…… 数字が大きいほど呪文の種類が増えます。同じ呪文でも妖力が大きいと、威力がアップするものもあります。

ぼうぎょりょく 防御力……魔物の攻撃から身を守る力です。

きびんさ 機敏さ‥ 魔物の特殊攻撃から身をかわす能力です。

●**じょうせい**……頼朝の支配国と年貢数を見ることができ、画面をスクロールさせると三種の神器がどこの国にあるかもわかります。

●**じゅもん** ……戦闘以外の呪文を使います。呪文を使うと呪文の素を消費しますが、その数は呪文の種類によって異なります。呪文の意味は30ページに載っているので参考にして下さい。

●**ちゅうだん** ……プレイを休むときにこの命令を出しておくと、誤操作の心配がありません。ただし、コンティニュー、バッテリーバックアップなどの操作ではありませんから、リセットしたり、電源を切ると、それでゲームが終わってしまいます。間違えないよう充分注意して下さい。

■魔物を倒して、銭と徳をかせごう！

国に入ると危機の連続！　魔物印から現われる魔物に出会うと戦闘が始まります。戦闘はコマンドを用いて行います。命が先に無くなったほうが負けです。魔物に勝つと銭と徳をもらうことが出来、負けると黄泉の国に落とされます。

魔物渦巻

この渦巻の中から、魔物の卵が落とされて、魔物印があらわれます。この印に景清が接触すると、戦闘画面に切り替わります。

■三つのコマンドで戦い方を決めよう

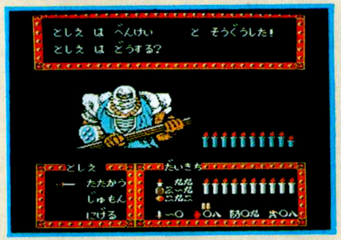
魔物とは3つのコマンドを使って戦います。よく作戦を考えてコマンドを選びましょう。

たたかう 戦う…剣による普通の攻撃。

じゅもん 呪文…主に戦闘用の呪文が使えます。妖力が高いと使える種類が増え、呪文の素の数によっても制限されます。呪文の意味は30ページに載っています。

にげる 逃げる…戦闘をしたくないときにはこのコマンドで逃げられます。ただし、おみくじをひいて運勢が悪いときには逃げられないときもあります。

●ろうそくの数は残っている命の数を表わしています。全部無くなると死んだことになります。



■メインは城主との戦いだ！

魔物と戦うときと同じようにして戦います。勝つと、銭、徳、呪文の素を貰うことができます。さらに、命を回復することができ、そのとき国に残った魔物の分の徳まで貰うことができます。

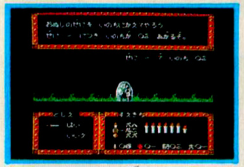
中には戦わずに銭で話をつけようという城主もいます。

■地の利を知れば百戦百勝！

戦いを有利に進めるためには、マップ上のさまざまなポイントを利用しなければなりません。以下のマークには次のような意味があります。

地蔵

銭で命を回復するところ。一つの地蔵につき3回まで利用することができます。また、入るたびに命の値段が上がります。ただし、一度国を出て、また戻ると最初の設定になっています。



城

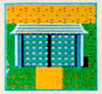
城主のいるところで出口にもつながっています。

つづら

呪文の素が入っています。ただし一つのつづらから取れるのは一回だけです。

鳥居

魔物と戦い、手に入れた徳を各能力と交換してくれます。地蔵と同様に利用する度に値上がりをします。各能力の最大値は十六です。



門

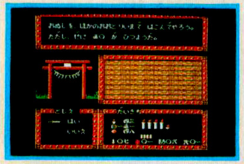
通過するだけなら、門を使って他の国へ移動することができます。門に近づくと自動的に行き先が表示されます。

道標

城のある方向を矢印で示したものです。

■大鳥居でワープしよう

ミカドの国に入ったらチャンス！　その国にしかない大鳥居で他のミカドの国までワープすることができる！　ただし、銭を払えばだけどね。



■刻の月が出たら、城へダッシュ！

魔物がすべて出つくすと、刻の月が画面右下に表示されます。刻の月はひとつずつ減っていき全部が消えると「要石」が出現します。これにつかまると強制的に国外に追放されます。このとき、銭と徳は減らされてしまいます。

■死んだら黄泉の国に落ちる！

魔物との戦いに負けると景清は黄泉の国に落とされます。黄泉の国ではルーレットの試練を行って、生き返ることができます。しかし、銭と徳は半分に減らされてしまいます。3回黄泉の国に落とされると強制的に他国に追い出されます。

＊ルーレット例

死 死 死…これだと壇の浦に戻され、銭と徳をすべて失ってしまいます。

…つづらの絵一つにつき呪文の素を1個貰えます。

…巻物の絵を二つだすと、呪文の素が1個貰えます。

■三種の神器は不可欠だ！

ひとつひとつ強力な武器です。そして鎌倉に入るときにも必要なアイテムとなります。

1.草薙剣
景清の剣力が大幅にアップします。

2.八坂瓊曲玉
景清の攻撃用の呪文を使う力がアップします。

3.八咫鏡
魔物が放つ特殊攻撃をすべてかわすことができます。

■京のお札を手に入れよう！

山城の国に入ると、さらに京都の街に入れます。ここで城を見つけてミカドから京のお札を受取りましょう。これがあれば黄泉の国で「死」が三つ揃っても壇の浦まで戻されずに、京都まで戻されます。鎌倉の近くの国までゲームが進んでいるときに有利です。

■この国ではここに注意しよう！

●神聖なるミカドの国

ミカドの国は神聖な土地。ですから誰も支配をすることはできませんが、命の回復や残った魔物の徳、出入り口については同じように利用することができます。また、大鳥居があるのもミカドの国だけでこれはゲームボード上に記されています。ただし相模の国は頼朝の支配国で、大鳥居はありません。

●自分の支配国に入ったら？

自分の支配国は、魔物が出てきません。最初から刻の月が表示されるので、城へ急いで下さい。城は体力を回復させる、というようなときに利用することができます。

●頼朝の支配国は強敵ぞろい！

頼朝が支配した国は、城主が強くなっています。強敵なので頑張りましょう！

●関東八国は頼朝の領土！

ゲームボード上に記された関東周辺の8国は、頼朝によって封印されているので支配することはできません。ただし、城は他の国と同じように利用することができます。

なお、魔物たちは鎌倉に近い国ほど強力で、鎌倉では精鋭たちがてぐすねをひいて待ち構えています。

1 ゲーム内容

■プレイヤー同士で年貢総数を競いあおう！

多人数プレイでは参加したプレイヤー全員が景清となり、誰かが頼朝を倒した時点の年貢総数で勝敗を決定します。国の支配はプレイヤーだけで争うので、より過激な国取り合戦が展開することでしょう。

■勝利への道は打倒頼朝だ！

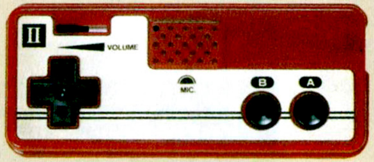
頼朝を倒したプレイヤーには、頼朝に封印された国のすべての年貢が与えられます。従って、頼朝を倒すことがそのまま勝利につながるというわけではないのですが、より、勝利に近づくことができるでしょう。

■魔物を操作し、他のプレイヤーを阻止しよう！

1人が景清でプレイしている間、残りの人のうちの1人はコントローラーIIを使って魔物を操作します。景清役、魔物役と交替しながらゲームを進めましょう。

＊コントローラーIIの使いかた（魔物側）

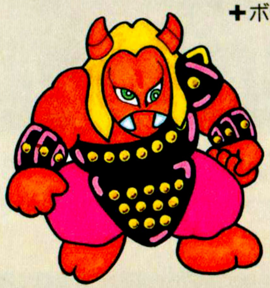
景清はコントローラーI、魔物はコントローラーIIを使います。

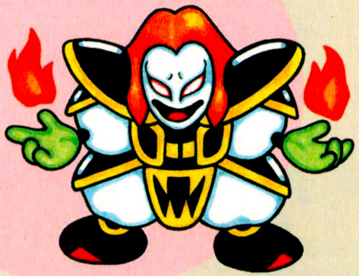


Ⓐボタン…魔物印の出現、コマンドの決定。

Ⓑボタン…魔物の種類を選択、コマンドの取消。

✚ボタン…魔物渦巻の移動、コマンドの選択。





3 戦闘方法

■魔物で相手の動きを阻止しよう!

多人数プレイでは、誰かが景清としてプレイしている時、他の人のうちの1人が魔物の役でプレイ出来ます。

●景清プレイヤー

景清の操作については1人用のときと基本的には同じです。ただし呪文カードを使うので呪文の素の表示がなくなっています。

●魔物プレイヤー

メイン画面

魔物渦巻を使って景清の邪魔をします。カーソルをⒷボタンで動かし魔物の種類を選びます。そしてⒶボタンで出現させます。魔物渦巻の移動は✚ボタンで行います。なお魔物印は画面には3つまでしか出ません。

▲景清　▲魔物

戦闘画面/コマンド

戦闘画面では景清と同じようにコマンドを使い、景清と交互に命令をだして戦います。

ふつうにこうげき 普通に攻撃…
景清の"たたかう"にあたるもっとも基本的な攻撃方法。

いちげきひっさつ 一撃必殺…
自分の命を減らして相手に大きなダメージを与えます。でも、ときにははずれることもあるので使い方を考えて下さい。

とくしゅこうげき 特殊攻撃…
魔物によって得意な攻撃方法があります。(31ページ参照)

▲魔物側から見た景清

多人数用プレイの特徴

黄泉の国

景清が戦闘で負けたときには、黄泉の国へ落とされますが、このとき景清に勝った魔物プレイヤーは景清が失う銭と徳を奪うことができます。ただし一撃必殺コマンドを使い、相討ちになったときには何も取ることはできません。

三種の神器

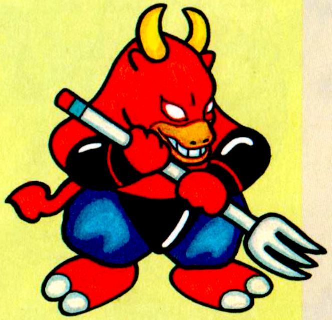
多人数用プレイのときは三種の神器は武器として使い、3つそろっていなくても鎌倉に入ることができます。

他のプレイヤーの支配国にはいったとき

他のプレイヤーの支配国に入ると、通行料として銭を取られます。また城主は誰にも支配されていない国よりも強敵と思っていた方がいいでしょう。

頼朝に封印された国

頼朝に封印された国は、頼朝を倒すと一挙に支配することができます。精算時には8か国分の年貢が手に入ります。



■景清の行く手をさえぎる魔物達！

魔物は大きく４種に分けられており、だいたい猛獣・魔獣系→妖怪・悪霊系→神獣・邪神系→親王系の順で強くなっています。その特徴を知っておけば、特に多人数プレイの場合、景清に有効打をあびせることができるでしょう。

猛獣・魔獣系

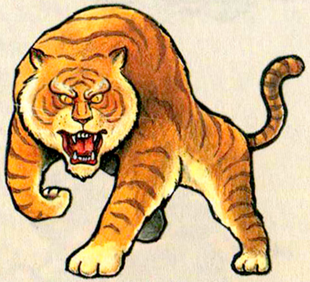
その地に住んでいた獣が狂暴、強力になったもの。

大猿

頼朝の手により、巨大化した狂暴な猿。

火牛

怒りで全身火だるまと化す。なかなか手強い。



人喰虎

獰猛な虎の化物。鋭い爪の一撃には威力がある。

大蛇

鎌首をもたげ、炎をはきかけてくるが、力はない。

巨大蛾

毒の粉をまき散らしながら、しびれ針を使う。

九尾ノ狐

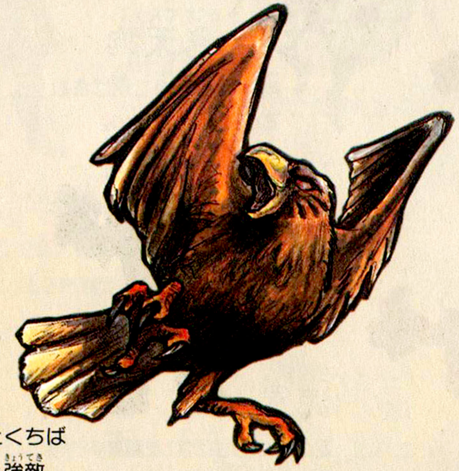
人を惑わすのが得意。催眠術を使う。

大蛙

毒液を吐き、敵に大きなダメージを与える。

狼

しびれ針を使い、悪いことが起こる前兆によく現れる。



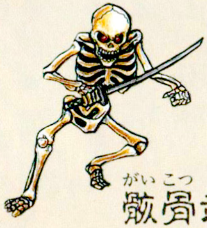
大とんび

空中から鋭い爪とくちばしで攻撃してくる強敵。

魔物絵巻　其ノ弐

妖怪・悪霊系

頼朝によって甦えらされた魔物や古来から棲む妖怪。



骸骨武者

成仏できず、その怒りを稲妻として噴出させる。

槍骸骨

人を殺すことにやり甲斐を感じている変な骸骨。

餓鬼

絶えず腹をすかせてさまよっているいじきたない奴。

烏天狗

風ぶくろの術で飛ばされるので戦いにくい。

泥男

泥の中から生まれた魔物。倒れると土くれになる。

牛鬼

魔物界でも5本の指に入る怪力をもつ。

魂喰眼

催眠術をかけて、魂を食べるイヤな奴。

化猫

猫なで声や復活の玉を使い、なかなかしぶとい。

ぬっぺら坊

特に得意技はないが、卑劣な攻撃で相手の命を奪う。

地獄鬼

地獄からの使者。しびれ針で相手の自由を奪う。

舟骸骨

命は多いが、武器もなく弱い。

蛇女

しっぽをふり、相手を惑わし、火炎をはく。

河童

水中は得意だが、陸の上では弱い。

魔物絵巻　其ノ参

神獣・邪神系

伝説上の生物や魂を頼朝に売りわたした神々。

雷神

空に住み、雷を落として敵を阻む。

飛龍

火炎の攻撃には手をやかされる。

三首龍

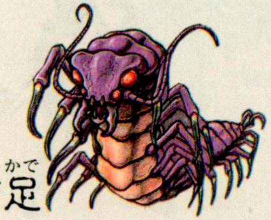
三つの首からはきだす炎で、すべてを焼きつくす。

魔神

頼朝に操られる石像。見かけより弱い。

百尺

尺取虫の化物。はじめのうちは、苦戦させられる。



大百足

毒液をはき、長期戦に強い。

風神

風ぶくろで地上のものを一掃する。

親王系

頼朝とその一族。魔性を秘め、すでに人間とはかけ離れた存在。

鬼姫

京の都に住み、気位が高い。人を惑わすのが得意。

源義経

頼朝の弟。ずるさにかけては天下一品。かなり修練をつんだ後でなくては、勝つのは難しい。紀伊方面に出没。

源頼朝

諸悪の根元。平家滅亡後、関東一円だけでなく、魔の手を全国に広げようとしている。鎌倉に住む。

弁慶

類いまれなる怪力と、ずばぬけた体力を誇る強敵。

琵琶法師

琵琶の音で相手を惑わし、地獄に落とす。

■呪文一覧表

呪文は全部で13種あり、1人用プレイと多人数用プレイでは内容が異なるものがありますから注意して下さい。

名称	妖力のレベル	内容	必要な呪文の素の数(1人用)
命の水	1	1人用では命を48、多人数用では満タンに回復します。	1
旋風剣	1	剣力が一時的にアップします。	1
眠り粉	2	相手を眠らせます。	1
かまいたち	3	真空状態を作り、相手を切り裂きます。	1
亀甲羅	3	1回の戦闘での防御力を強くします。	1
金縛り	5	相手の攻撃力・防御力を半減させます。	2
地獄火	6	火炎を放って攻撃します。	2
雷鳴	10	落雷を発生する最大の攻撃用呪文です。	3
飛城	4	城の近くまで、いっぺんに移動できます。	5
隠れみの	5	しばらくの間、魔物渦巻を使えなくします。	3
えんま様	8	1人用：1回分頼朝の侵攻をくいとめます。 多人数：5つの災いを他人に与えます。	6
おしゃか様	8	1人用：銭、徳をランダムに増やします。 多人数：5つの幸いを自分にもたらします。	6
地変動	16	1国の魔物を、一瞬にして消しさります。	8

■特殊攻撃一覧

特殊攻撃は特定の魔物が使える、景清でいうなら呪文に相当する攻撃法です。何度も使えるものでなく、種が尽きると使えなくなってしまいます（種の数は魔物によって違います)。

1 攻撃タイプ

この種のものには火炎・雪嵐・稲妻・毒キノコ・毒の粉・毒液があり、魔物が強いほど、同じ攻撃でも与えるダメージは大きくなります。

2 攻撃補助タイプ・Ⅰ

死んだふりをする・石に化ける・しっぽを振る・猫なで声・びわを打つ・まんじゅうを食うの6種があり、それぞれの方法によって景清を油断させるものです。成功すると魔物は続けて攻撃ができ、そのとき景清の防御力は半分に減らされてしまいます。

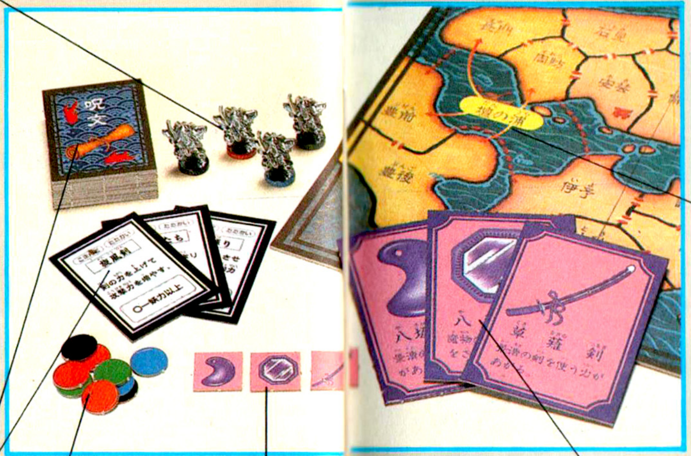
3 攻撃補助タイプ・Ⅱ

- 催眠…景清をしばらくの間、眠らせることができます。
- しびればり…景清をしばらくの間しびれさせます。その間景清は呪文を使えなくなり、剣力と防御力が半減します。

4 その他

- 復活…命を回復します。
- 風袋…景清をまわりの国のどこかへ飛ばすことができます。
- あかんべーをする…景清を怒らせます。果たしてその効果は…
- わびを入れる…景清から逃げるときに使います。

■付属部品の説明



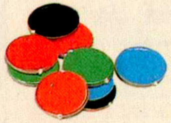
⑥景清のコマ（4コ）

ゲームボード上に、プレイヤーの現在位置を示すために置きます。

②呪文カード（62枚、予備2枚）

2人～4人用の時に使用するカードです。

※このカードは開発中のものであり、仕様変更の可能性があります。

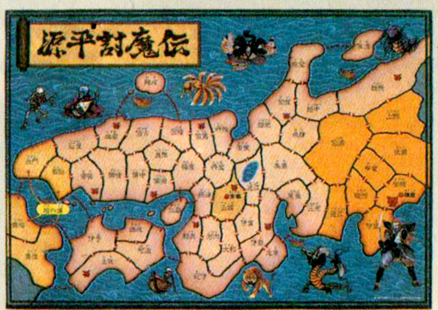


⑤カラーチップ（4色、計96コ）

ゲームボード上に、支配国を示すための目印として置きます。

④三種の神器チップ
（3コ、予備3コ）

ゲームボード上に、三種の神器がある国の目印として置きます。



①ゲームボード（1枚）

ゲームの舞台となる地図が描かれたボードです。

③三種の神器カード（3枚）

ゲーム中に三種の神器を手に入れたプレイヤーが持つものです。

使用上の注意

- カセットを交換するときは、必ず電源を切って下さい。
- 精密機器ですので、極端な温度条件下での使用や保管、強いショック等は避けて下さい。また、絶対に分解はしないで下さい。
- 端子部に直接触れたり、水にぬらしたりしないようご注意下さい。
- 電源のON・OFFは、必ず本体のスイッチで行って下さい。

「遊び」をクリエイトする――――
株式会社 ナムコ

〒146 東京都大田区多摩川2-8-5 ナムコット係 ☎03(756)7651

●故障等のお問い合わせは、お買い求めのお店、もしくは下記まで

㈱ナムコ・サービスセンター

〒222 神奈川県横浜市港北区樽町2-1-60 ☎横浜045(542)8761

●本商品の輸出、使用営業及び賃貸を禁じます。